

令和 2 年度使用

# 小学校用教科用図書研究資料

家 庭

宮崎県教育委員会

1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等

〔観点1〕 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 家庭科の目標を達成するために、基礎的・基本的な内容の習得から応用・発展的な学習へと、児童の発達段階に応じて、系統的に学ぶようになっている。また、基礎的な知識や技能は、5年生で多く学び、6年生でも再度学習することで、より確実な定着を図るようにしている。さらに、各学年末には「まとめ」を置き、学習を振り返るような構成・配列の工夫が見られる。</p>
9 開隆堂	<p>(1) 家庭科の目標を達成するために、5年生では「できることを増やす」、6年生では「工夫して生活に生かす」というテーマを設定している。また、基礎的・基本的な内容から応用・発展的な内容へと、系統的に展開されるようにしている。さらに、卒業前には、2年間の学習を振り返るとともに、中学校での学習に生かそうとする意識を高める構成・配列の工夫が見られる。</p>

2 内容や指導の充実

〔観点2〕 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 題材が「見つめよう」「計画しよう・実践しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」で構成されており、見通しをもち、日常生活の課題の発見や解決に取り組んだり、実践を振り返って新たな課題を見付けたりできるようになっている。</p> <p>また、題材の導入では、生活を見つめるときの見方や考え方が示され、児童が自分自身の学びや変容を自覚しながら学習できるようにするなど、主体的・対話的で深い学びを展開することができるような工夫がみられる。</p> <p>(2) 日常生活に必要な知識や技能を、「いつも確かめよう」で示し、確認したり、振り返ったりしながら学べるようになっており、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 課題を解決するために、各単元の内容に応じて「話し合おう」「調べよう」「考えよう」「深めよう」「交流しよう」などの活動が設定され、児童同士の対話を通して、自らの考えを広げたり深めたりできるようになっており、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような手立てが見られる。</p> <p>(4) 生活をよりよくしようとする実践的な態度を養うために、実践の進め方や実践の例を示した「生活を変えるチャンス！」が設定され、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」を涵養できるような工夫が見られる。</p>

<p>9 開隆堂</p>	<p>(1) 題材が「見つける・気づく」「わかる・できる」「生かす・深める」で構成されており、見通しをもち、日常生活の課題の発見や解決に取り組んだり、実践を振り返って新たな課題を見付けたりできるようになっている。</p> <p>また、題材の導入では、生活のさまざまな場面を想起できる写真やイラストを用い、児童が学習に興味・関心をもって取り組めるようにするなど、主体的・対話的で深い学びを展開することができるような工夫がみられる。</p> <p>(2) 日常生活に必要な知識や技能を、簡単なものから細かなステップを踏んで、繰り返し積み重ねて学習できるようになっており、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 課題を解決するために、各単元の内容に応じて「調べよう」「考えよう」「話し合おう」「発表しよう」「交流しよう」などの活動が設定され、児童同士の対話を通して、自らの考えを広げたり深めたりできるようになっており、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような手立てが見られる。</p> <p>(4) 生活をよりよくしようとする実践的な態度を養うために、課題解決のステップや取組の例を示した「レッツトライ 生活の課題と実践」が設定され、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」を涵養できるような工夫が見られる。</p>
--------------	--

### 3 利便性の向上

〔観点3〕 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに児童にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 「イエッティー」「トリー」や児童のキャラクターの吹き出しが家庭科の見方・考え方や学習のポイントを具体的に示しており、児童の学習意欲を高める工夫が見られる。</p> <p>(2) 使いやすいように巻末にまとめられた安全教育や防災教育についての特設ページや、「安全」「環境」「日々の備え」のマークとチェック欄の設定により、児童が安全や環境、防災について意識して活動できるようになっている。</p> <p>(3) テーマカラーで分けられた学習内容の表示、手をのせてまねできる実寸大の写真の表示、横に流れるレイアウトによって、効果的に学習を進めることができるよう工夫されている。</p>
9 開隆堂	<p>(1) 学習の案内役のキャラクターが、家庭科の見方・考え方を働かせる手助けや学習のヒントを伝える役目を果たしており、児童の学習意欲を高める工夫が見られる。</p> <p>(2) 調理や製作の実習において作業を安全に進めたり、日常の防災意識を高めたりする特設ページや、「安全」「環境」「防災」のマークとチェック欄の設定により、児童が安全や環境、防災について意識して活動できるようになっている。</p> <p>(3) 領域を色分けしたつめ見出し、調理や製作中に開いたままで活用できる巻末の折り込みページや裏表紙によって、効果的に学習を進めることができるよう工夫されている。</p>

【データの観点】

種目 家庭

※ 表内の数値は、家庭で設定した内容項目により全発行者について調査したものであり、数値の大小を表面的にとらえるのではなく、具体的な内容と合わせて各発行者の特徴をとらえる参考とすること。

	視 点		発行者	
			2 東 書	9 開隆堂
共通	① 総ページ		1 4 5	1 3 7
	② 重さ	合本（グラム）	3 4 8	3 1 2
		別冊（グラム）	—	—
③ サイズ	縦（cm）×横（cm）		2 5 . 7 × 2 1 . 0	2 9 . 8 × 2 1 . 0
種目	④ A 家族・家庭生活	ページ数	3 4	1 5
		割合（％）	2 3 . 4	1 0 . 9
	⑤ B 衣食住の生活	ページ数	8 8	8 5
		割合（％）	6 0 . 7	6 2 . 0
	⑥ C 消費生活・環境	ページ数	8	6
		割合（％）	5 . 5	4 . 4

※①総ページ数は、口絵や折り込みも含めた全体のページ数